

### NY マーケットレポート (2015年7月15日)

NY 市場では、序盤に発表された NY 連銀製造業指数や米生産者物価指数などが、軒並み市場予想を上回る結果となったことを受けて、米経済の先行きを期待したドル買いが先行した。また、イエレンFRB議長が議会証言で、年内に利上げを開始する方針を再度表明したことも好感され、ドルは大半の主要通貨に対して上昇する動きとなった。一方、ユーロは、対ドルで下落したことや、ギリシャ情勢の不透明感などを受けて、軟調な動きが続いた。また、カナダ中銀が今年に入って2度目の利下げを決定したことを受けて、カナダドルは大半の主要通貨に対して下落する動きとなった。

## 2015/7/15 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	123.53	123.57	123.27
EUR/JPY	136.06	136.14	135.54
GBP/JPY	193.38	193.64	192.69
AUD/JPY	92.15	92.43	91.71
EUR/USD	1.1016	1.1027	1.0987

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.65	123.51
EUR/JPY	136.37	135.85
GBP/JPY	193.58	192.86
AUD/JPY	92.25	92.03
EUR/USD	1.1036	1.0998

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20463.33	+78.00
ハンセン指数	25055.76	-65.15
上海総合	3805.70	-118.78
韓国総合指数	2072.91	+13.68
豪ASX200	5636.23	+58.82
インドSENSEX指数	28198.29	+265.39
シンガポールST指数	3338.86	+22.36

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6753.75	0.00
仏CAC40	5047.75	+14.77
独DAX	11539.66	+22.76
ST欧州600	400.03	+1.73
西IBX35指数	11335.70	+77.40
伊FTSE MIB指数	23392.75	+295.24
南ア 全株指数	52531.13	+421.61

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	123.78	123.98	123.41
EUR/JPY	135.47	135.98	135.36
GBP/JPY	193.56	139.77	192.83
AUD/JPY	91.31	92.30	91.11
NZD/JPY	81.66	82.78	81.54
EUR/USD	1.0946	1.1017	1.0930
AUD/USD	0.7377	0.7476	0.7354

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18050.17	-3.41
S&P500	2107.40	-1.55
NASDAQ	5098.94	-5.95
その他主要株	終値	前日比
カナダ トロント総合	14662.28	+62.88
ロシア ボルサ指数	45107.13	-29.56
ブラジル ボベスパ指数	52902.28	-336.90

### 7/16 経済指標スケジュール

09:30	【シンガポール】6月輸出
10:30	【シンガポール】6月電子機器輸出
10:00	【豪】7月消費者インフレ期待
10:00	【NZ】7月ANZ消費者信頼感指数
14:00	【日】7月日銀・金融経済月報
15:00	【欧】6月新車登録台数
16:15	【スイス】5月実質小売売上高
18:00	【欧】6月消費者物価指数
18:00	【欧】5月貿易収支
18:00	【欧】政策金利発表
21:30	【カナダ】5月国際証券取扱高
21:30	【米】失業保険継続受給者数
21:30	【米】新規失業保険申請件数
23:00	【米】7月NAHB住宅市場指数
23:00	【米】7月フィラデルフィア連銀景況指数
05:00	【米】5月対米証券投資

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1147.40	-6.10
NY 原油	51.41	-1.63
CMEコーン	440.25	+1.50
CBOT 大豆	1016.00	-9.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.62%	0.64%
3年債	1.01%	1.03%
5年債	1.63%	1.66%
7年債	2.06%	2.10%
10年債	2.36%	2.40%
30年債	3.14%	3.20%

### 7/16 主要会議・講演・その他予定

- ・ドラギECB総裁 定例会見
- ・イエレンFRB議長 議会証言

(出所: SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 123.54 ユーロ/円 135.93 ユーロ/ドル 1.1006

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6772.08	+18.33	ダウ 先物ミニ	17974	+13
仏 CAC40	5041.79	+9.32	S&P 500 ミニ	2104.25	+2.25
独 DAX	11540.86	+23.96	NASDAQ 100 ミニ	4526.75	+9.25

(出所: SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月ポーランド消費者物価指数(前月比) 0.0% (予想 0.1%・前回 0.0%)

6月ポーランド消費者物価指数(前年比) -0.8% (予想 -0.8%・前回 -0.9%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

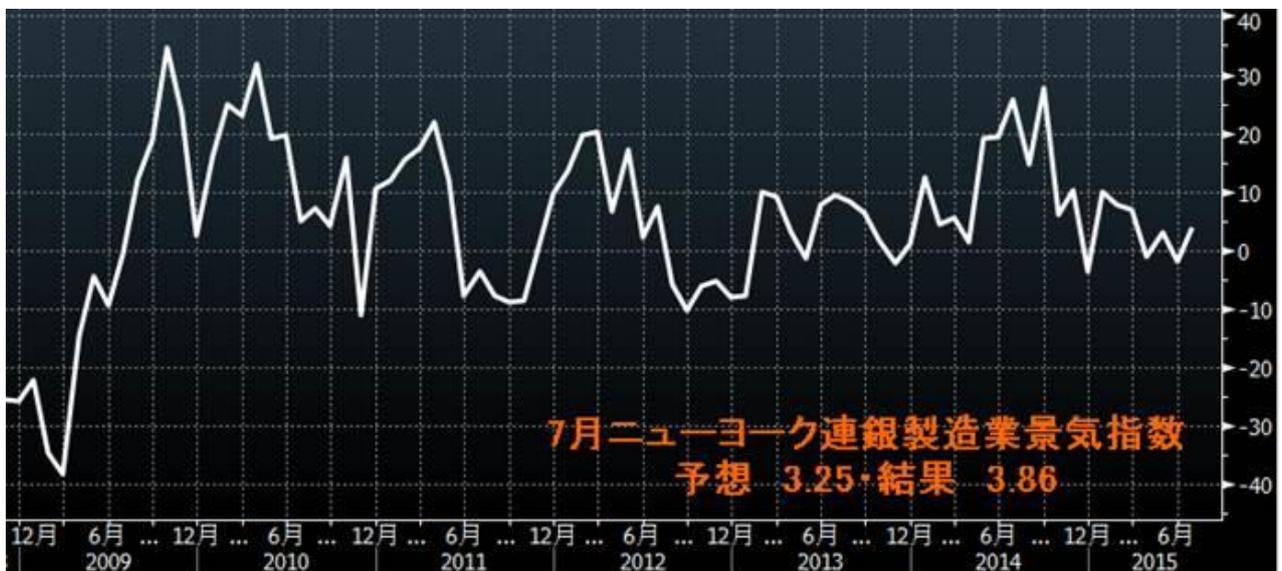
21 : 20

ギリシャつなぎ融資 EFSM 活用で 15 日夜に EU 財務次官級電話会議

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

7月ニューヨーク連銀製造業景気指数 3.86 (予想 3.25・前回 -1.98)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ NY連銀製造業景気指数 ▶

現状)

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
業況	3.86	-1.98	3.09	-1.19	6.90	7.78
仕入価格	7.45	9.62	9.38	19.15	12.37	14.61

販売価格・・・5.32・・・0.96・・・1.04・・・4.26・・・8.25・・・3.37  
 新規受注・・・-3.50・・・-2.12・・・3.85・・・-6.00・・・-2.39・・・1.22  
 出荷・・・7.88・・・12.01・・・14.94・・・15.23・・・7.93・・・14.12  
 在庫・・・-8.50・・・1.92・・・7.29・・・2.13・・・-5.15・・・-2.25  
 雇用者数・・・3.19・・・8.65・・・5.21・・・9.57・・・18.56・・・10.11

6ヵ月先の見通し)

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
業況	27.04	25.84	29.81	37.06	30.96	25.58
仕入価格	27.66	24.04	26.04	38.30	31.96	26.97
販売価格	6.38	5.77	7.29	13.83	12.37	5.62
新規受注	32.22	26.10	33.94	33.57	26.31	28.61
出荷	25.44	22.11	31.75	32.38	28.71	30.34
在庫	-11.70	-17.31	3.13	5.32	-3.09	-4.49
雇用者数	9.57	13.46	16.67	22.34	28.87	24.72

同指標はゼロが景況の分岐を示す

21:30

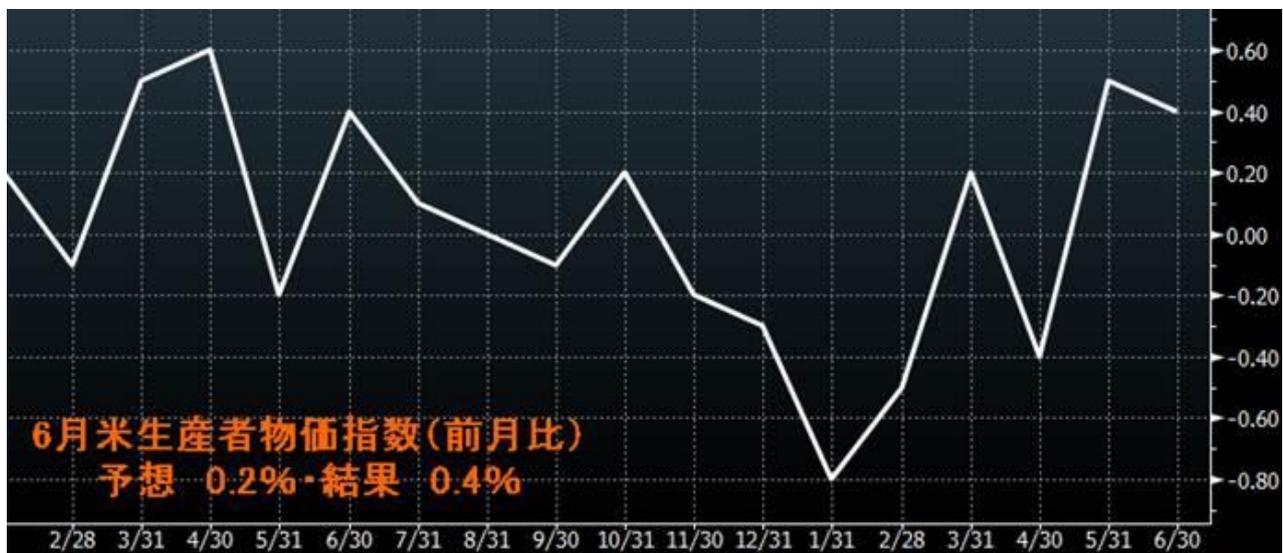
◀ 経済指標の結果 ▶

6月米生産者物価指数(前月比) 0.4%(予想 0.2%・前回 0.5%)

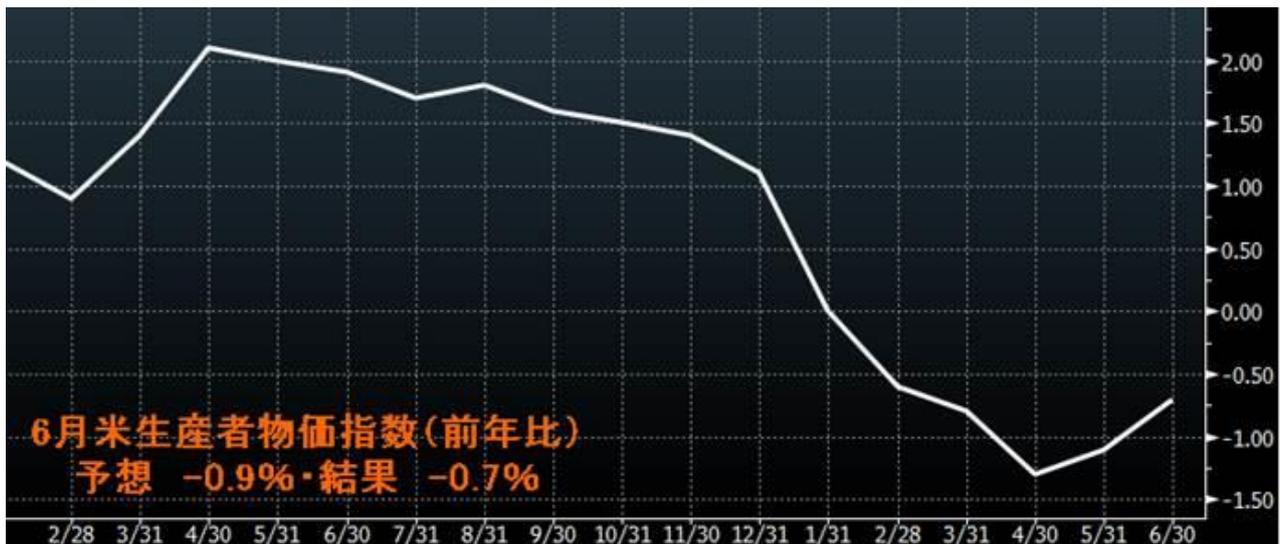
6月米生産者物価指数[コア] 0.3%(予想 0.1%・前回 0.1%)

6月米生産者物価指数(前年比) -0.7%(予想 -0.9%・前回 -1.1%)

6月米生産者物価指数[コア] 0.8%(予想 0.7%・前回 0.6%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

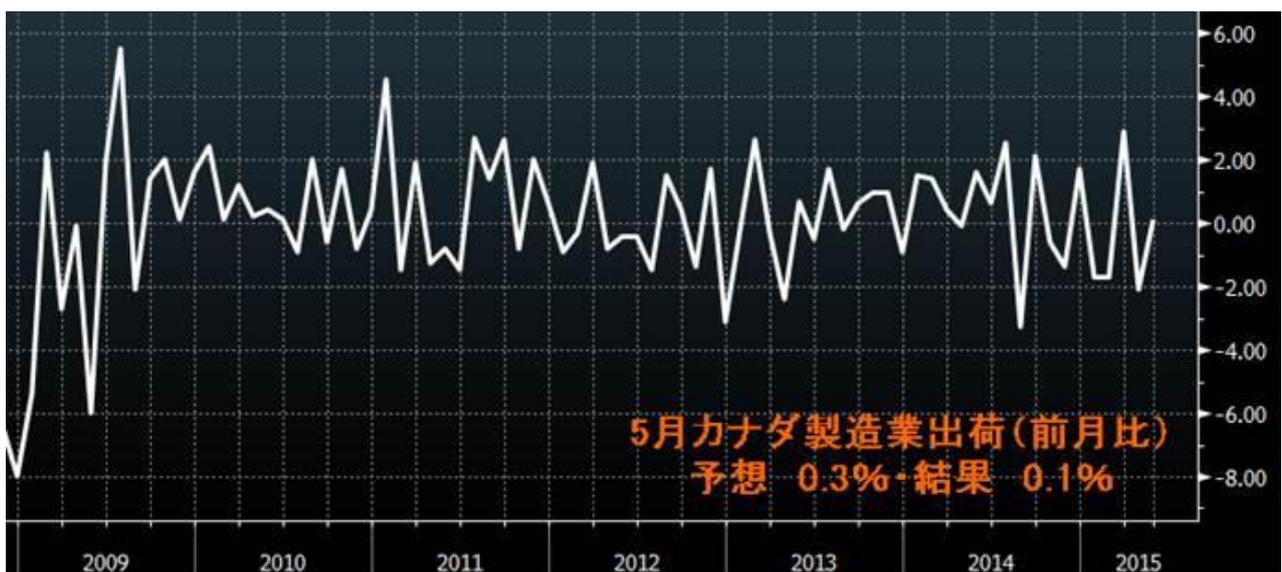
《生産者物価指数》

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
完成品	0.4	0.5	-0.4	0.2	-0.5	-0.8
除く食品・エネルギー	0.4	0.2	-0.1	0.2	-0.1	0.0
消費財	0.7	1.3	-0.7	0.3	-0.4	-2.0
食料品	0.6	0.8	-0.9	-0.8	-1.6	-1.0
エネルギー全体	2.4	5.9	-2.9	1.5	0.0	-10.0
サービス	0.3	0.0	-0.1	-0.2	-0.5	-0.1

21 : 30

《 経済指標の結果 》

5月カナダ製造業出荷(前月比) 0.1% (予想 0.3%・前回 -2.1%)



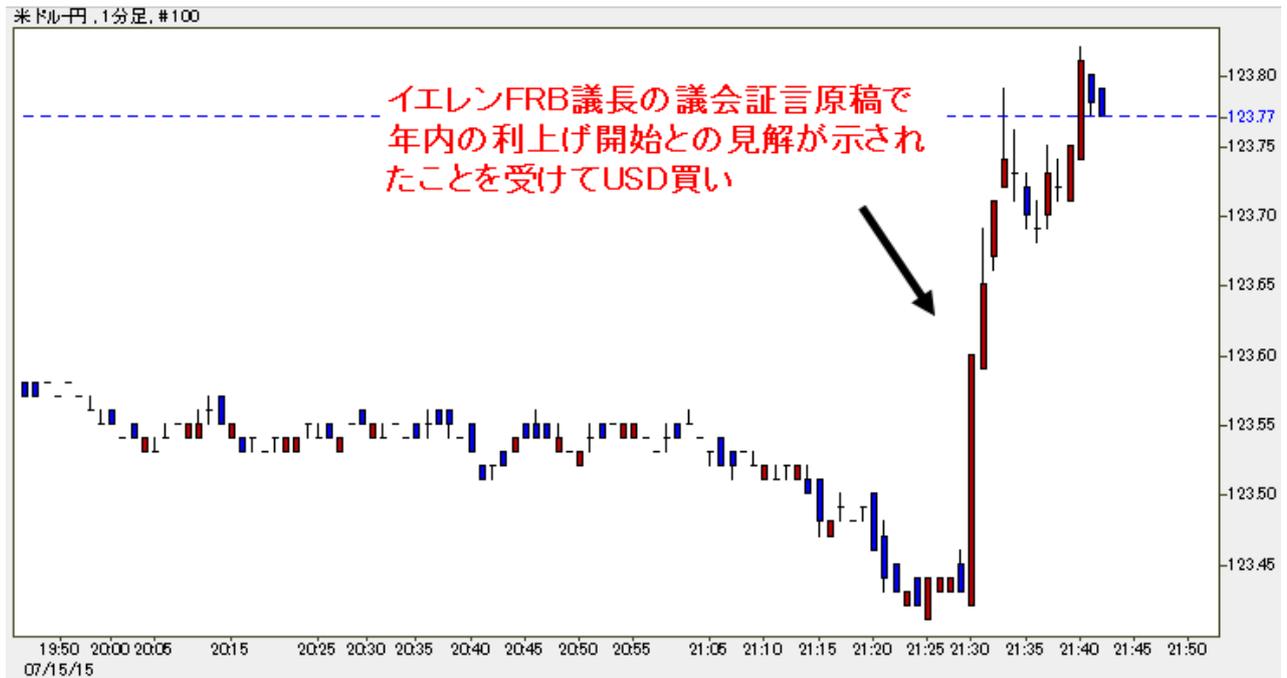
(出所：ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 要人発言 ▶

イエレン FRB 議長～議会証言原稿

- ・「年内のいずれかの時点で利上げが適切に」
- ・「雇用と経済の改善に向けて見通しは良好」
- ・「海外の経済成長は予想より加速へ」
- ・「インフレは2%目標に向けて徐々に上昇へ」
- ・「FOMC は成長が年末にかけて強まると予想」
- ・「大半の FOMC メンバー、緩慢な引き締めペース予想」

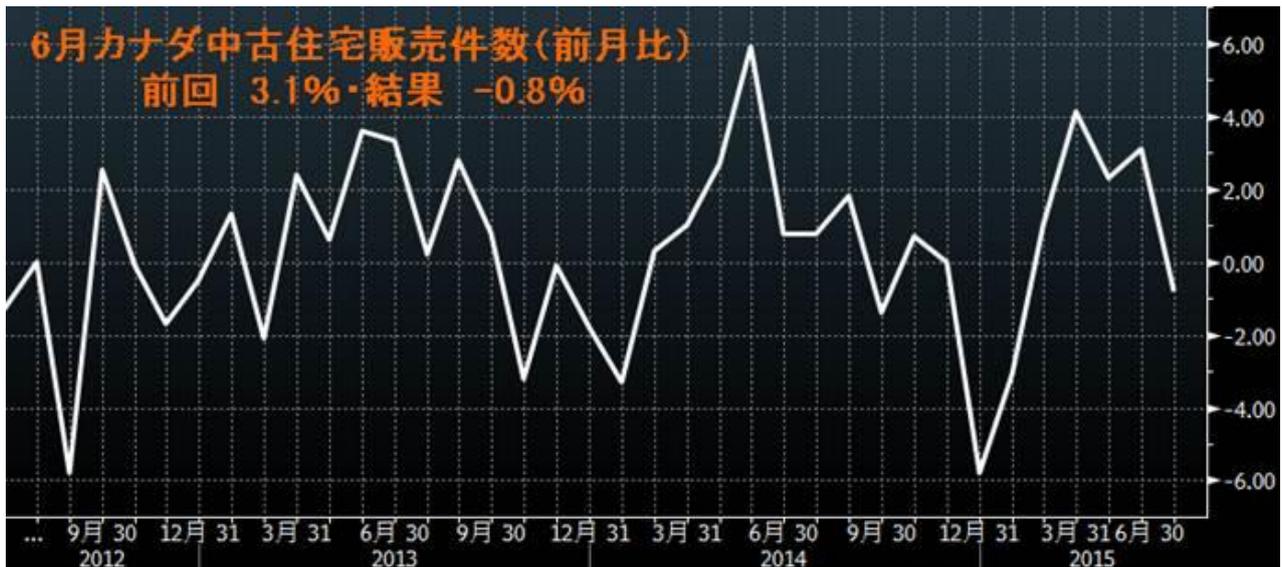


(出所：ネットダニア)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月カナダ中古住宅販売件数(前月比) -0.8%(前回 3.1%)

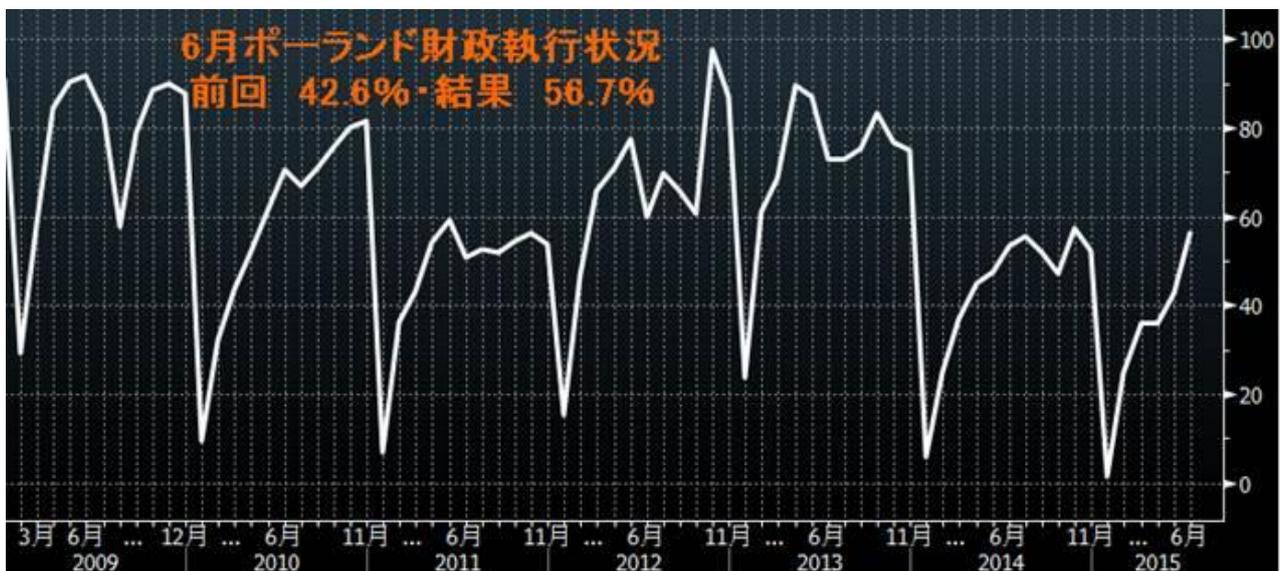


(出所：ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月ポーランド財政執行状況 56.7% (前回 42.6%)



(出所：ブルームバーグ)

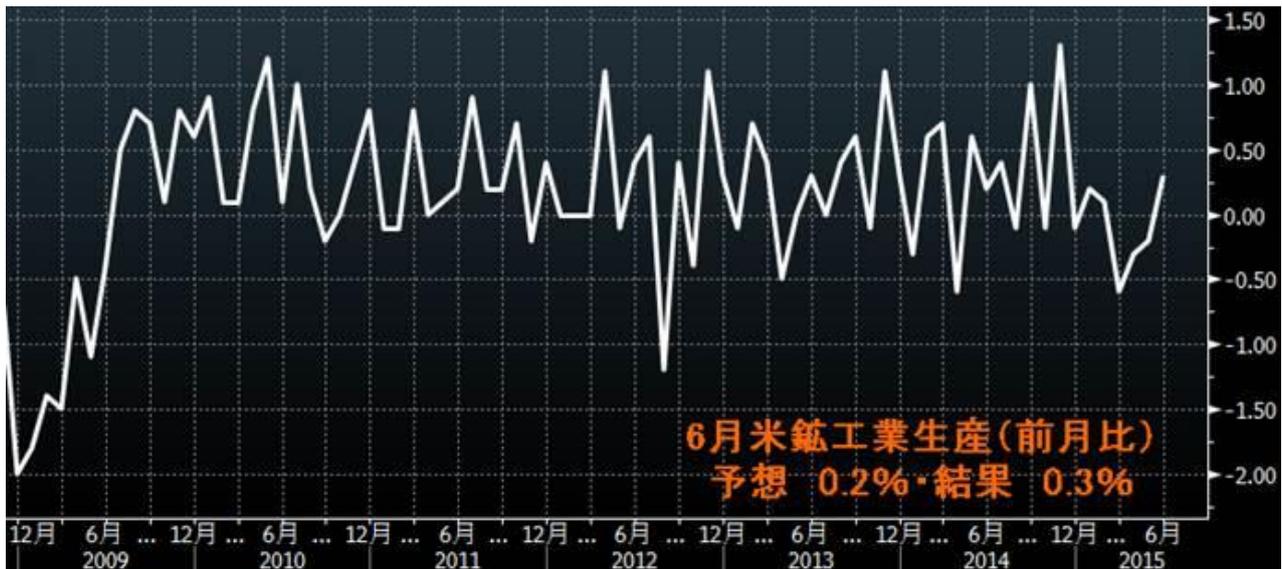
22 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

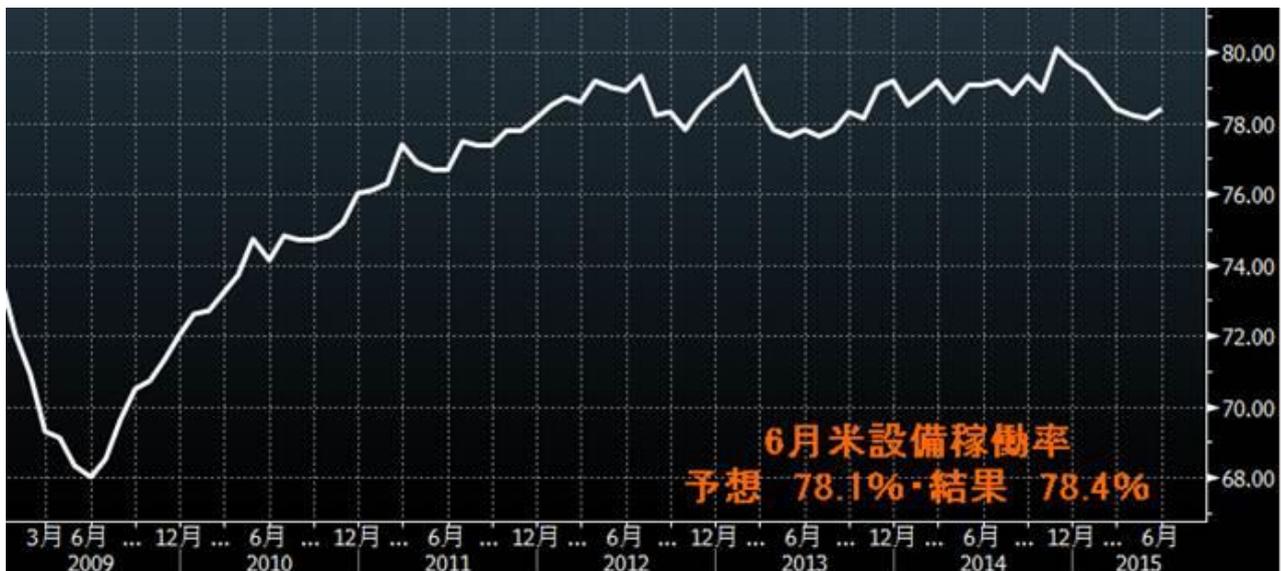
6月米鉱工業生産(前月比) 0.3% (予想 0.2%・前回 -0.2%)

6月米設備稼働率 78.4% (予想 78.1%・前回 78.2%)

前回発表の78.1%から78.2%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米鉱工業生産・設備稼働率》

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
鉱工業生産	0.3	-0.2	-0.5	0.0	0.0	-0.4
製造業	0.0	0.0	0.1	0.3	-0.2	-0.7
鉱業	1.0	-2.1	-0.2	0.7	-1.8	-1.7
最終財	0.1	0.1	-1.0	0.4	0.2	-0.3
原材料	0.5	-0.6	-0.3	0.3	0.0	-0.7
設備稼働率	78.4	78.2	78.5	79.0	79.0	79.1
製造業	77.2	77.3	77.3	77.3	77.2	77.4
鉱業	84.1	83.4	85.4	85.8	85.5	87.6

22:33

米主要株価

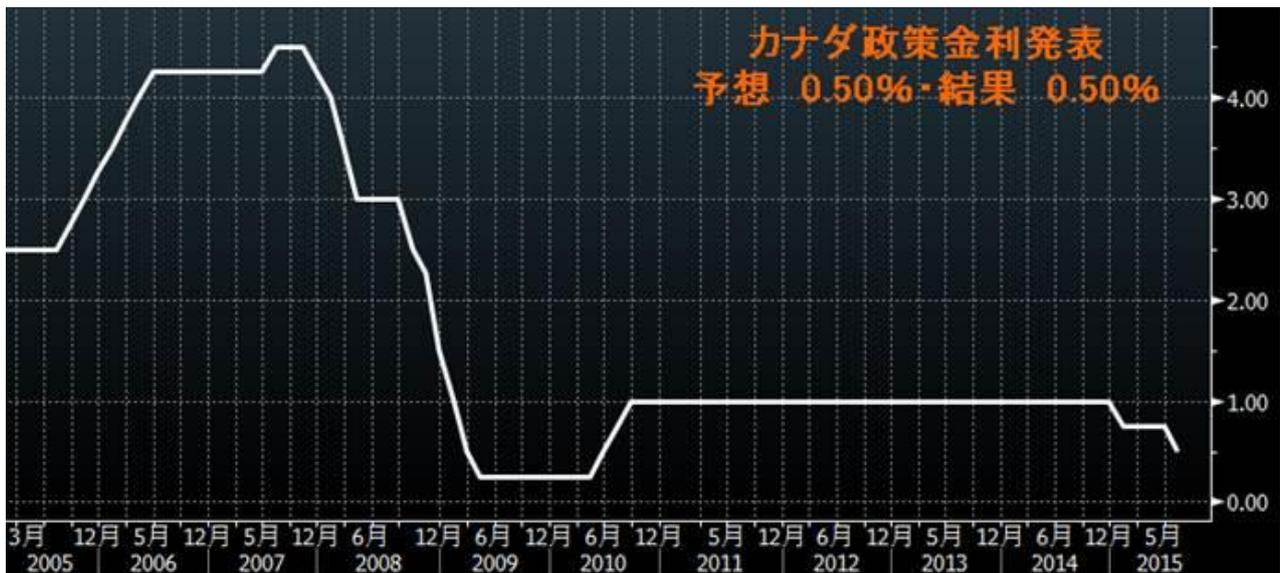
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18053.74	+0.16
ナスダック	5111.63	+6.73

(出所: SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

カナダ政策金利発表 0.50% (予想 0.50%・前回 0.75%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所: ネットダニア)

23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・435 万バレル減少  
ガソリン在庫・・・5.8 万バレル増加  
留出油在庫・・・382 万バレル増加

23 : 35

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長～議会証言

**政策金利関連利**

- ・「経済が予想通りに回復するならば、今年のどこかの時点で利上げが適切になる可能性が高い」
- ・「経済の道筋に関する予想に基づいた見通しで、特定の時期に意図を示すものではない」
- ・「最初の利上げの重要性を強調しすぎるべきでない」
- ・「重要なのは最初の利上げなどの特定の動きではなく、予想される金利の道筋全体」
- ・「最初の利上げ後も極めて緩和的なものであり続ける可能性が高い」
- ・「労働市場が一段と改善し、物価が 2%の目標に向けて上昇していくことに確信が持てれば、利上げが適切になる」

**海外経済関連**

- ・「経済見通しには幾らか不確かさがあり、海外情勢が米国の成長にとってリスクとなっている」
- ・「ユーロ圏の回復は底堅さを増しているようだが、ギリシャ情勢は困難なままだ」
- ・「中国は巨額の債務や不動産市場の弱さ、不安定な金融環境などの試練と取り組んでいる」
- ・「海外の経済成長は一般に予想よりも素早く上向き、米経済活動への追加的な後押しとなる可能性がある」

**物価関連**

- ・「最近の個人消費支出（PCE）物価指数の低迷は、一時的な影響による可能性が高い」
- ・「年初の原油価格の急落やエネルギー以外の輸入品価格が影響した」
- ・「前月比の物価指数は締まってきたが、前年比は短期的に低い水準付近で留まる可能性が高い」
- ・「インフレは中期的には 2%物価目標へと緩やかに戻っていく」

**労働市場関連**

- ・「労働市場環境は著しく改善したが、FOMC はまだ最大雇用の状態になっていないと判断」
- ・「労働市場の指標は依然として緩みが残っていることを引き続き示している」
- ・「賃金上昇が上向いたことを示す兆しがあるが、引き続き比較的抑制されている」
- ・「緩みの存在を示すそのほかの指標と一致している」

0 : 10

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長～質疑応答

- ・「金融政策は単純なルールに従うべきではない」
- ・「債券市場の流動性、何が起きているのかは不透明」
- ・「一部の指標は流動性に問題があることを示唆」
  
- ・「FOMC は世界経済の動向を注意深く監視」
- ・「ギリシャ、中国の問題は新しくない」
- ・「長過ぎる先送りは速い利上げを意味する可能性も」
  
- ・「早めの初回利上げはより緩慢な引き締め軌道を可能に」
- ・「どの会合もライブ～会見のない会合での利上げあり得るかとの質問に」
- ・「労働市場の改善が著しく進展した」

- ・「賃金の伸びは加速する見通し」
- ・「経済をリセッションに追い込むような利上げはしない」
- ・「経済が十分に強くなれば FOMC は利上げへ」
- ・「6.5%の失業率が利上げの目安だったことは一度もない」
- ・「米経済の回復ペース、痛みを感じるほどに遅い」

#### 《 経済指標のポイント 》

(1) 7月のNY連銀製造業景況指数は3.86となり、2013年1月以来の低水準となった前月の-1.98から改善した。当該指数は、ゼロが拡大、縮小の判断基準となる。新規受注は-3.50 (-2.12)と2ヵ月連続でマイナス、雇用者数は3.19 (8.65)と2013年12月以来の低水準、支払い価格は7.45 (9.62)と3年ぶり低水準、出荷は7.88 (12.01)。一方、受け取り価格は5.32 (0.96)、半年先の業況見通しは27.04 (25.84)となった。

(2) 6月の米生産者物価指数は、市場予想を上回る前月比+0.4%となり、2ヵ月連続でプラスとなった。前年同月比では-0.7%となった。エネルギー関連が値上がりしてモノの需要がプラスとなり、サービス需要も上昇したことで物価全体を押し上げた。変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースの総合指数は前月比+0.3%となり、2014年10月以来の高い伸びとなった。前年同月比では+0.8%。食品とエネルギー、貿易サービスを除いたベースでは、前月比+0.3%、前年同月比でも+0.7%だった。

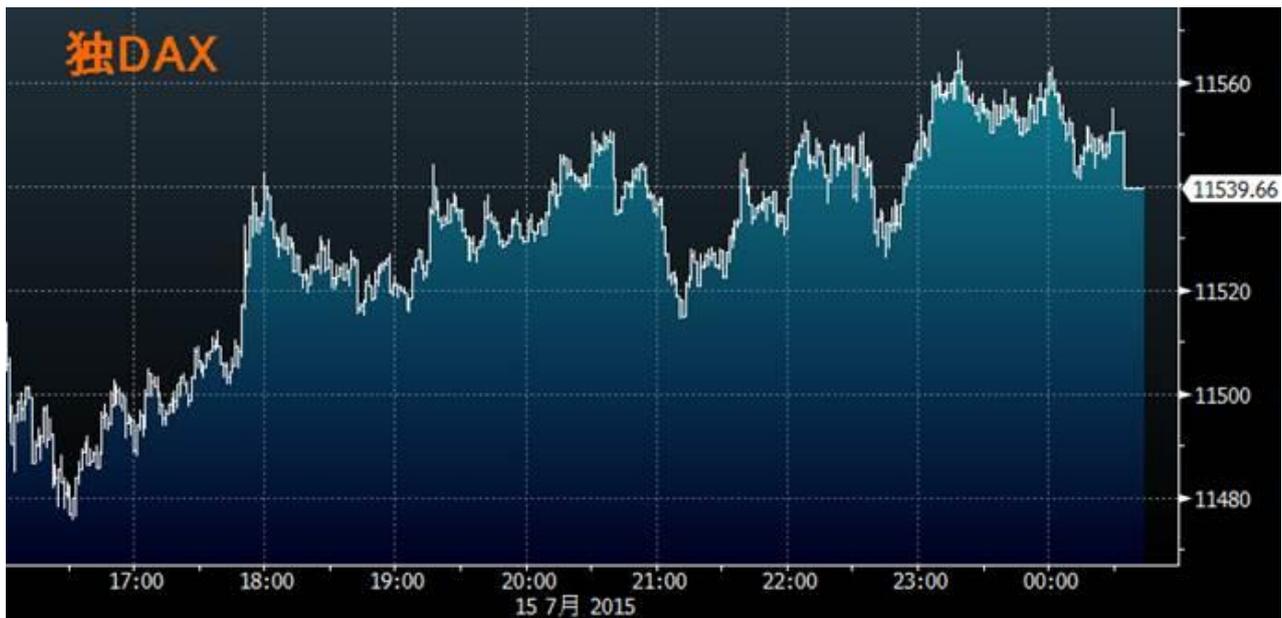
(3) 6月の米鉱工業生産は、前月比+0.3%と3ヵ月ぶりにプラスとなり、昨年11月以来の高水準となった。鉱業と電力・ガスのプラスが全体水準を押し上げた。生産指数では、製造業が前月比横ばいとなり、主力の自動車・同部品は-3.7%、耐久財生産がマイナスとなる一方非耐久財は3ヵ月ぶりにプラスとなった。鉱業は+1.0%、電力・ガスは+1.5%。また、設備稼働率は、前月比+0.2ポイントの78.4%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6753.75	0.00
仏 CAC40	5047.75	+14.77
独 DAX	11539.66	+22.76
ストック欧州 600 指数	400.03	+1.73
ユーロファースト 300 指数	1586.50	+6.16
スペイン IBEX35 指数	11335.70	+77.40
イタリア FTSE MIB 指数	23392.75	+295.24
南ア アフリカ全株指数	52531.13	+421.61

(出所: SBILM)

#### 《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、ギリシャ議会が金融支援再開の条件としてEU側と原則合意した財政再建策の関連法案を可決できるかどうか見極めたいと積極的な取引は手控えられ、主要株価は全般的に小動きの展開となった。



(出所：ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 18062.03 (+8.45)、S&P500 2112.28 (+3.33) ナスダック 5114.16 (+9.27)

#### ◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、イエレンFRB議長が米下院での定例議会証言で、年内の利上げが適切との見方をあらためて示したことから、政策金利の動向に敏感な短期債を中心に売りが先行した。また、6月の米生産者物価指数や鉱工業生産指数が市場予想より良い内容だったことも、圧迫要因となった。

午前の利回りは、30年債が3.19%（前日3.19%）、10年債が2.41%（2.40%）、7年債が2.11%（2.09%）、5年債が1.68%（1.65%）、3年債が1.05%（1.03%）、2年債が0.66%（0.64%）。

#### ◀ 欧州のポイント ▶

- ①スペインのラホイ首相は、第3次ギリシャ支援の詳細を議会に諮り、賛否を任意で採決にかけると表明した。日程については明確にできなかった。ラホイ首相は「わが国において採決は義務ではないが、議会で議論し、可能であれば承認を得たいというのが私の考えだ。スペイン国民が保証を要請されている資金は多額だからだ」と述べた。首相率いる国民党は、議会で絶対多数を握っている
- ②英国立統計局が発表した、ILO（国際労働機関）ベースでみた3-5月の失業率は5.6%となり、2-4月の5.5%から上昇した。失業率が上昇するのは2013年初頭以来2年超ぶり。一方、3-5月の平均週間賃金上昇率（ボーナス含む）は、前年同期比3.2%となり、2-4月の2.7%から大幅に加速した。賃金上昇率は5年超ぶりの高水準となった。
- ③ギリシャは15日に実施した3ヵ月物短期国債入札では、8億1300万ユーロが落札された。利回りは2.70%（前回2.70%）、応札倍率は1.30倍（1.30倍）。7月17日には、3ヵ月物短期国債10億ユーロの償還を控えており、大半を保有している銀行などがロールオーバーに応じた。
- ④スウェーデン中銀が今月開催した金融政策決定会合で、追加利下げを行う余地は限られているとの意見が出ていたことが、15日公表の議事録で分かった。中銀はクローナ高が消費者物価の上昇に水を差すとの懸念を持っており、2日には据え置き予想に反して政策金利を-0.35%に引き下げた。議事録によると理事会メンバーは、必要があれば

金融政策をより緩和的にする用意があるとの姿勢を示した。ただ、一部金融政策の効果に対し 2 人の副総裁が疑問を呈した。

1 : 30

◀ 要人発言 ▶

メスター・クリーブランド連銀総裁

- ・「インフレ率は、徐々に 2% に上昇すると妥当な確信」
- ・「0 から小幅の利上げは、金融引き締めにならず」
- ・「米経済は利上げに耐えられるだろう」
- ・「ギリシャリスクは、自身の見通し変えるほどではない」

3 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 6.10 ドル安の 1 オンス=1147.40 ドルで取引を終了した。

4 : 30

NY 原油は、中心限月が前日比 1.63 ドル安の 1 パレル=51.41 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1147.40	-6.10
NY 原油	51.41	-1.63

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

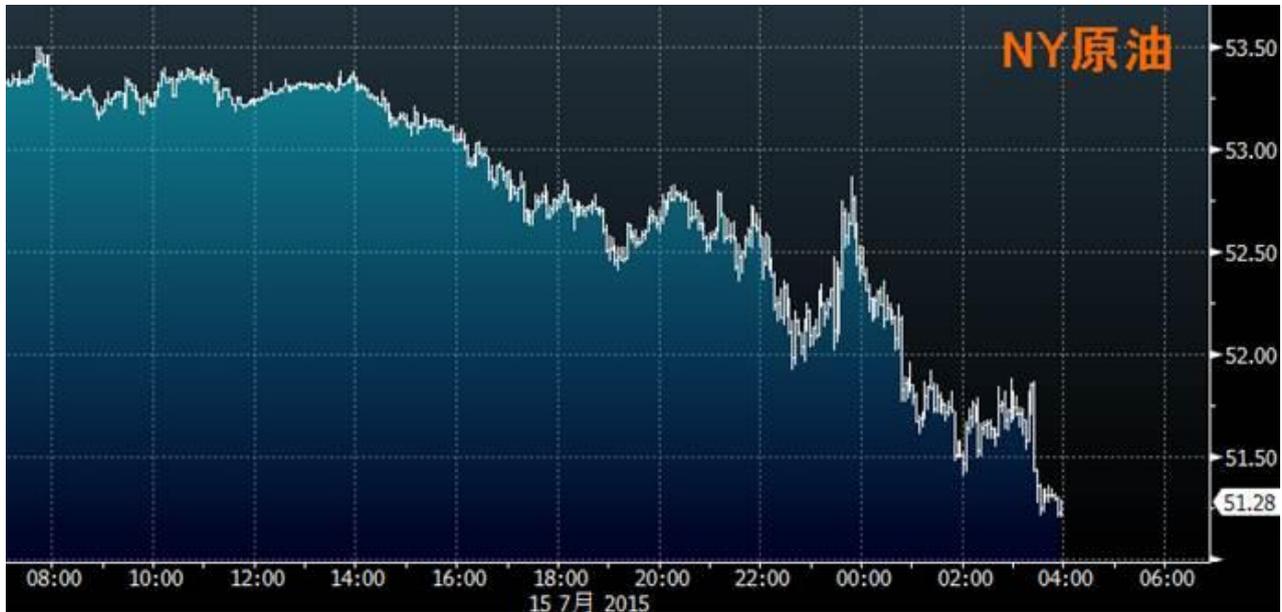
NY 金は、イエレン FRB 議長が議会証言で年内の利上げに自信を示したことから相場の先安観が強まり、売りが加速した。また、生産者物価指数などの米経済指標が市場予想より良い内容だったことも売り材料となり、終値ベースで昨年 11 月上旬以来、約 8 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

## ◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、経済制裁解除でイラン産原油の供給が拡大すれば世界的な供給過剰に拍車がかかると思惑が広がったことや、米石油統計でオクラホマ州のクッシングの在庫が増えたことも材料視され、売りが優勢となった。終値ベースでは、4月上旬以来、約3ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18050.17	-3.41	18090.39	18010.15
S&P500 種	2107.40	-1.55	2114.14	2102.49
ナスダック	5098.94	-5.95	5125.32	5088.12

(出所：SBILM)

## ◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、ダウ平均などが前日まで4営業日続伸となったことから、序盤は高値を警戒する動きや、利益確定売りが先行する動きとなった。その後、米経済指標の堅調な結果が続いたことから、米経済の先行きを期待した買いが優勢となる場面もあった。ただ、イエレンFRB議長の議会証言を受けて、米国の利上げ期待が高まったことを受けて、主要株価は終盤にはマイナス圏まで下げる動きとなった。



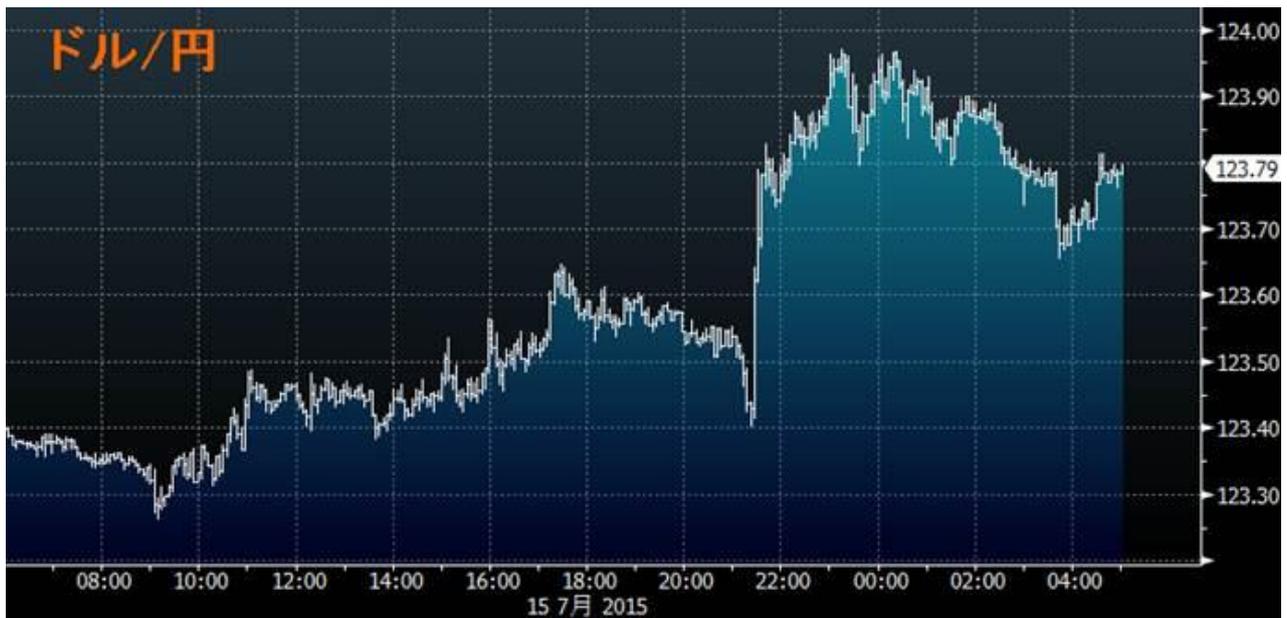
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.78	123.98	123.41
EUR/JPY	135.47	135.98	135.36
GBP/JPY	193.56	139.77	192.83
AUD/JPY	91.31	92.30	91.11
NZD/JPY	81.66	82.78	81.54
EUR/USD	1.0946	1.1017	1.0930
AUD/USD	0.7377	0.7476	0.7354

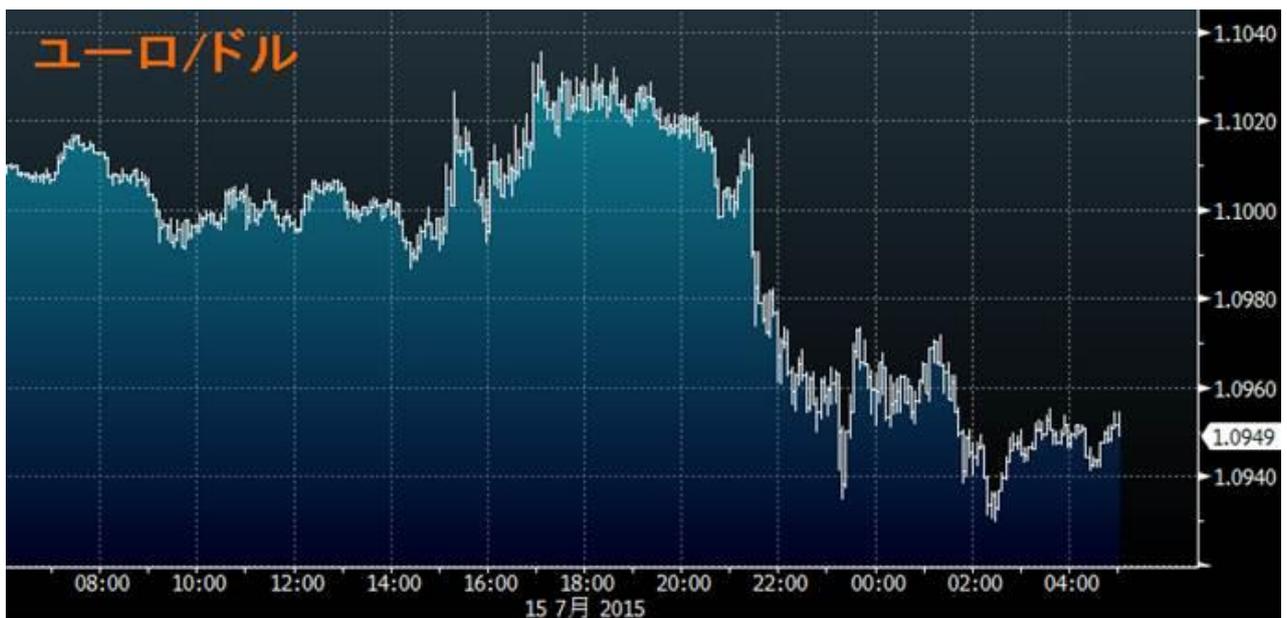
(出所：SBILM)

#### 《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が予想を上回る結果となったことや、年内の利上げ期待が高まったことから、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。ただ、ユーロは、ギリシャ情勢の不透明感などが圧迫要因となり、軟調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。